学校だより

ドリーム

加古川市立別府西小学校
令和8年9月10日 No.10

9月8日(火) 計画委員会・生活委員会より

9 月はいじめ防止啓発月間です。本校でも児童会を中心にいじめのない学校づくりを行っています。8 月に市内小中学校の児童会・生徒会役員が集まる「絆プロジェクト」に参加したことを全校生に発信してくれました。





3年生以上の学年の第2学期学級代表選任式を行いました。2学期は大きな行事が続くので、各クラスの中心となり活躍してくれることを期待しています。
その後、全校生は各教室で委員会からの発表を真剣に聞きました。

加古川市の取り組みである「心の絆プロジェクト」についてお話します。
「心の絆プロジェクト」とは、みんなが「毎日学校に来るのが楽しい！」と思えるような、笑顔あふれる学校を自分たちの手でつくっていくという取り組みで、大きな目的は 2 つあります。
1 つ目は、「いじめのない学校づくり」2 つ目は、「みんなの心の居場所づくり」です。
「心の絆プロジェクト」には、大切にしているポイントが 3 つあります。
1 つ目は「自分たちの手で」先生に言われてやるのではなく、私たち児童会やみなさんが中心となって自主的に行動します。
2 つ目は「心をつなぐ」あいさつや思いやりの行動を通して、友達や違う学年の人とも仲良くなっていきます。
3 つ目は「加古川市全体へ」加古川市内のすべての小中学校や地域全体にこの温かい輪を広げていきます。
別府西小学校でもドリカム活動として「水遊び大会」や「かくれんぼ文字さがし」など、上級生と下級生が仲良く交流する場をつくることで、学校の中にたくさんの笑顔が増えることを目指した活動をしています。
そして夏休みには、加古川市内の小・中学校からそれぞれ代表者が集まった「心の絆プロジェクト」ミーティングが行われました。今年度は、「学び合い・支え合い・育ち合い一心のふれ合う『対話』をめざして」というテーマで、話し合いの中では、他の学校から「誰でもできて、人と人との対話が生まれる『あいさつ運動』を大切にしている」という話を聞き、とても良い取り組みだなと勉強になりました。「初めて会う人同士でも、支え合う気持ちがあれば必ずわかり合えるんだ」と強く感じました。「人と人とのつながり」や「支え合い」の大切さを、これからこの別府西小学校でもみなさんと一緒に大切にしていきたいです。
それでは最後に、みなさん、「心の絆プロジェクト」にはテーマソングがあるのを知っていますか？
加古川市の中学校生徒会の代表者が考えた「絆」という詩です。
10月2日の別府西小学校25周年記念イベントのコンサートでも、この「絆」の曲を『ヤエモリ』のお二人に歌っていただけます。
この「絆」という曲の中に、『自分ひとりじゃ 何にもできないけれど みんながいれば きっとできる』という歌詞があります。一人では難しいことでも、みんなで力を合わせれば大きなエネルギーになります。
「心の絆プロジェクト」は、私たち全員が主役です！
誰にとっても安心できて、笑顔があふれる温かい学校を、これからもみんなの手で一緒につくっていきましょう！これで児童会からの発表を終わります。



生活委員会より
9 月はいじめ防止啓発月間です。みなさんは「いじめ」について考えたことはありますか。もし自分がじょうだんだと思っていても、その言葉や行動が相手を傷つけ、いやなおもいをさせているかもしれません。
自分は小さなことと思っていても相手にとっては大きなことで、その時にはすでに「いじめ」につながっているかもしれません。
今、教室やワークスペースに掲示してある「いじめ防止啓発ポスター」には、「やさしさは、心のとびらのかぎになる」と書かれています。ポスターに書かれている「やさしさ」とは、相手のことを思うことや困っている友だちに手を差し伸べることだと思います。誰もがもっている心のとびらは、不安やなやみがあると、閉じてしまうこともあります。「やさしさ」という大切なかぎで、友だちなど大切な人たちの閉じてしまった心のとびらを開くことで「いじめ」をみんなで減らしていきましょう。
今、生活委員会では、啓発ポスターを作成中です。完成ししだい、各学年のワークスペースに掲示しますので、見ておいてください。

別府西小学校創立 25 周年イベント名決定！！
各クラスからの意見を集約し、代表委員会で決定しました。
「みんなで祝おう25周年！にこにこ別府西フェスティバル」

9月4日付で、保護者案内文を配信させていただきました。
9月29日(火)10:50～11:35「校歌に親しもう」
10月2日(金)10:50～11:50「記念コンサート」
お時間のある方は、子どもたちと一緒に楽しんでください。